

令和 7 年度「七戸町立学校の教育職員に関する業務量
管理・健康確保措置計画」に係る取組状況報告書

1 時間外在校等時間に関する報告

【目標】

- ① 1 か月時間外在校時間等時間が 45 時間以下の割合を 100%にする。
- ② 1 年間における 1 か月時間外在校等時間の平均時間を 30 時間程度にする。

＜時間外在校等時間一覧表＞

	年平均		月 45 時間未満 の割合		月 45 時間以上 80 時間未満 の割合		月 80 時間以上 の割合	
単位	時間/月		%		%		%	
年度	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6
小学校	23.7	31.5	89.5	86.0	10.0	12.0	0.5	2.0
中学校	34.8	40.6	70.2	69.2	26.6	30.8	3.2	0.0
全体	28.5	35.5	81.0	78.7	17.3	20.2	1.7	1.1

【状況】

- ① 1 か月時間外在校時間等時間が 45 時間以下の割合は 81.0%と目標を達成することとはできていないが、前年度と比較すると 2.3%減少している。
- ② 1 年間における 1 か月時間外在校等時間の平均時間は 28.5 時間で、目標を達成している。

【今後の対応】

時間外在校時間の平均時間だけであれば目標を達成しているが、月 80 時間以上の割合が増加していることから、部活動の地域移行や学校の開錠時間等について検討していく。

2 ワーク・ライフ・バランスや働き甲斐等に関する報告

【目標】

- ①年間の年次休暇の平均取得日数を15日以上にする。
- ②ストレスチェックにおける高ストレス者の割合を5%まで減少させる。

＜年次休暇取得状況一覧表＞

(1月1日～12月31日)

	対象職員数		総取得日数		平均取得日数		5日未満職員数	
単位	人		日		日		人	
年度	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6
小学校	48	47	676.4	688.7	14.1	14.7	1	1
中学校	37	36	528.8	529.5	14.3	14.7	1	0
全体	85	83	1,205.2	1,218.2	14.2	14.7	2	1

※次のものは除く

- ①派遣職員 ②再任用短時間勤務職員 ③育児短時間勤務職員
- ④各年の1月1日～12月31日の期間に育児休業、休職した職員
- ⑤各年の1月1日～12月31日の期間に中途に採用された職員

【状況】

- ①年間の年次休暇の平均取得日数は14.2日で目標を達成することはできていない。
また、5日未満の職員数が1名増加している。
- ②ストレスチェックについては、令和8年度から全教育職員対象で実施予定である。

【今後の対応】

年次休暇を計画的に取得できるよう、各校に対して取得を推進する。
ストレスチェックを全教職員で実施する。

3 業務量管理・健康確保措置に関する報告

- ICT支援員については、各校月2～3回派遣した。学校から派遣回数を増やしてほしいと要望があることから、派遣回数の見直しを行う。
- 部活動の地域展開については、スポーツ少年団へ移行した部活動があった。今後も地域展開を関係課と連携しながら進めていく。
- スクール・サポート・スタッフを小学校3校に配置した。今後は、全ての町内小・中学校に配置できるよう努める。
- 校務支援システムの導入については、青森県教育委員会主導の共同調達により、令和8年度に実施する。
- スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを配置した。ひとつひとつのケースが深刻化しており、スクールソーシャルワーカー1名の配置では負担が増加しているため、増員について検討する。
- 週1日「ノー残業デー」を設定した学校がある。今後は、今後は、全ての町内小・中学校で設定されるよう推進する。
- 長期休業中に4日の学校閉庁日を町内小・中学校で設定した。今後は、県内の学校閉庁日日数を勘案し、5日間の設定について検討する。